

Azure Static Web Apps

「静的サイト」を運用するためのサービス

動的サイト vs 静的サイト

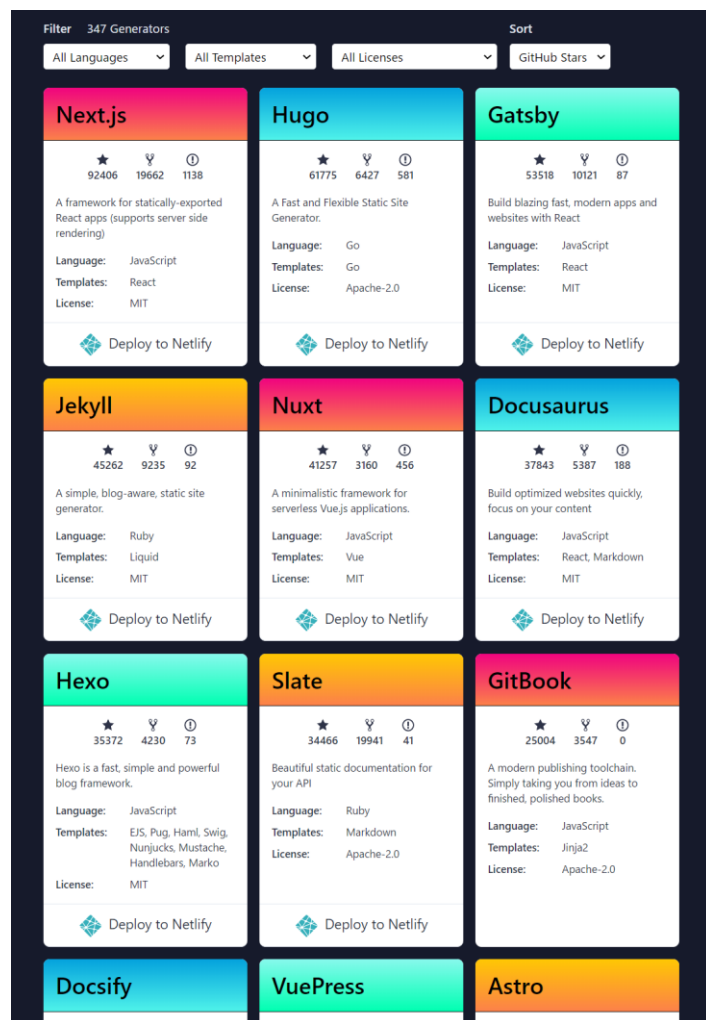
■ 動的サイト

- サーバー上でコードを実行し、HTML等を**動的に**生成
- ホスティング環境で**コードを実行できる必要がある**

■ 静的サイト

- 「静的サイトジェネレータ」(SSG)を使用し、HTML等を**事前に**生成
- ホスティング環境で**コードを実行する必要がない**

静的サイトジェネレータ(SSG)の例



<https://jamstack.org/generators/> には、337個のSSGが登録されている。

Next.js、Hugo、Gatsby、Jekyll、Nuxtなどが有名。

Azure Static Web Apps（静的Webアプリ）

- 2021/5/12 一般提供開始
 - <https://azure.microsoft.com/ja-jp/updates/azure-static-web-apps-is-now-generally-available/>
- SSGで生成された静的Webサイトを運用
- 最大サイズは500MBまで（Standardの場合）
- GitHub、Azure DevOpsのリポジトリと統合されている
 - Gitを使用してコードをリポジトリにプッシュすると、Static Web Appsに自動的にデプロイ

■ Azure Static Web Appsで対応している静的サイト ジェネレーター/フレームワークの例

▼ チュートリアル

▼ 静的サイト ジェネレーターからの発行

Gatsby

Hugo

VuePress

Jekyll

▼ フレームワークからのデプロイ

Blazor

Next.js

Nuxt.js

■ 作成方法

Microsoft Azure

リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+/)

ホーム > App Service >

Web アプリの作成

App Service Web Apps を使用すると、任意のプラットフォームで実行するエンタープライズ レベルの Web アプリ、モバイル アプリ、API アプリを素早くビルド、デプロイ、スケーリングできます。フル マネージド プラットフォームを使用してインフラストラクチャ メンテナンスを実行するには、パフォーマンス、スケーラビリティ、セキュリティおよびコンプライアンスの要件を確実に満たしてください。 [詳細情報](#)

プロジェクトの詳細

デプロイされているリソースとコストを管理するサブスクリプションを選択します。フォルダーのようなリソース グループを使用して、すべてのリソースを整理し、管理します。

サブスクリプション *

1 Azure Pass - スポンサー プラン

リソース グループ *

(新規) リソース グループ

[新規作成](#)

インスタンスの詳細

データベースが必要ですか? [新しい Web + データベース エクスペリエンスをお試しください。](#)

名前 *

Web アプリ名。

.azurewebsites.net

公開 *

☐ コード

☐ Docker コンテナ

☒ 静的 Web アプリ

</>

静的 Web アプリ

静的コンテンツ ホスティングでのマネージドのグローバルな可用性と、統合サーバーレス API の動的スケールにより、アプリ開発を高速化します。

作成

Microsoft Azure

web

ホーム >

静的 Web アプリの作成

すべて

サービス (15)

リソース (2)

リソース グループ (0)

Marketplace (20)

ドキュメント (3)

Azure Active Directory

サービス

Web PubSub Service

静的 Web アプリ

Web Application Firewall ポリシー (WAF)

API 接続

App Service

App Service Environment

関数アプリ

App Service プラン

認証機能

- Azure AD、GitHub、Twitter、その他（カスタムプロバイダー）を使用した認証を利用できる
- ユーザーにログイン・ログアウト（サインイン・サインアウト）をさせることができる
 - ログインしたユーザーのみアプリを利用できるように設定できる
- アプリ側では、どのユーザーがログインしているかを知ることができる（組み込みのエンドポイントを使用して、認証されたユーザーの情報を取得できる）

プライベート エンドポイント

- プライベート ネットワーク以外からのアクセスを禁止
- VNet内のVMや、オンプレミスからのみアクセスを許可

バックエンドAPIの統合

- /api で、APIを呼び出しできる
- CORS設定が不要
- 以下のサービスとの統合が可能
 - Azure Functions
 - Azure API Management
 - Azure App Service
 - Azure Container Apps

■ホスティング プラン プランの比較

ホスティング プランによって、帯域幅、カスタム ドメイン、ストレージ、その他の利用可能な機能が決まります。

プランまたは機能	<div>○</div> <div>無料</div> <div>趣味または個人のプロジェクト用</div>	<div>●</div> <div>Standard</div> <div>汎用の運用アプリ用</div>
価格	無料	月ごとにアプリあたり 1008.00 JPY
含まれる帯域幅	サブスクリプションあたり 100 GB	サブスクリプションあたり 100 GB
帯域幅の超過	無料	サブスクリプションあたり 1 GB ごとに 22.40 JPY
カスタム ドメイン	アプリあたり 2 個	アプリあたり 5 個
SSL 証明書	無料	無料
カスタム認証	-	✓
プライベート エンドポイント	-	✓
アプリの最大サイズ	250 MB	500 MB
ステージング環境	3	10
Azure Functions	管理対象	管理されるか、独自のものを使用する
エンタープライズ グレードのエッジ	-	月ごとにアプリあたり 1962.24 JPY

OpenID Connect
をサポートするID
プロバイダーを利用した認証

プライベートエンド
ポイント

■ Azure App ServiceとAzure Static Appsは、使える機能が大きく異なります。

Azure App Serviceのメニュー

概要	App Service プラン
アクティビティ ログ	App Service プラン
アクセス制御 (IAM)	クォータ
タグ	App Service プランの変更
問題の診断と解決	開発ツール
Microsoft Defender for Cloud	アプリの複製
イベント (プレビュー)	コンソール
デプロイメント	高度なツール
クイック スタート	App Service Editor (プレビュー)
デプロイ スロット	拡張機能
デプロイ センター	API
設定	API Management
構成	API 定義
認証	CORS
Application Insights	監視
ID	警告
バックアップ	メトリック
カスタム ドメイン	ログ
TLS/SSL の設定	Advisor の推奨事項
証明書 (プレビュー)	正常性チェック
ネットワーク	診断設定
スケール アップ (App Service のプラン)	App Service ログ
スケール アウト (App Service のプラン)	ログ ストリーム
Web ジョブ	プロセス エクスプローラー
プッシュ	オートメーション
MySQL In App	タスク (プレビュー)
サービス コネクタ	テンプレートのエクスポート
プロパティ	サポート + トラブルシューティング
ロック	リソース正常性

Azure Static Appsのメニュー

概要
アクセス制御 (IAM)
タグ
設定
構成
Application Insights
カスタム ドメイン
API
環境
ロール管理
ID
エンタープライズ グレードのエッジ
ホスティング プラン
プライベート エンドポイント
ロック
オートメーション
タスク (プレビュー)
テンプレートのエクスポート
サポート + トラブルシューティング
新しいサポート リクエスト